

いばらぐらし通信

創刊号

井原市への移住者の体験談や、移住・定住制度、イベント情報等を広く発信するため、発行を始めました。随時、情報を発信していきます。



---移住したきっかけは？

横浜市で八百屋として働いているうちに、自分たちも野菜をつくりたいと思い、自然農や有機農のできる移住先を探していました。東京の「ふるさと回帰支援センター」で紹介していただいた井原市の移住体験ツアーに参加したのがご縁です。ツアー中にお話を伺った地元農家さんに共感し、本格的に検討を始めました。実際に来て見て、生活している方にお会いしたことで、具体的な暮らしのイメージが湧くようになりました。

---住まい、仕事について

先輩移住者の方などから、空き家バンクや不動産情報などには出ていない家もたくさんあると聞いていたので、ひとまず市営住宅へ入ることにしました。暮らしながらゆっくり自分たちの理想の住まいを探そうと思って。移住して1年ほどでお借りできる物件が見つかり、これからDIYを中心に改修をはじめます。来春には引越してきたらいいなあと考えています。

幸いにも、夫婦ともに「地域おこし協力隊」という制度を利用でき、お仕事をさせていただいています。ゆくゆくは農家民宿を開き、農業をしながら暮らししていくため、先輩農家さんに教えていただきながら、日々野菜づくりについて勉強しています。

---移住を考えている人へ

都会と比べて、子供一人当たりの遊べる面積が格段に大きい！ 娘もとても活発に遊ぶようになりました。このことは、移住してよかったなあと感じていることのひとつです。

マルシェや、子育て支援スペース、移住者の集いなど、人と繋がるきっかけは多くあります。知らない土地への移住はわたしたちも不安でした。でも、移住前に自分が大事にしたい条件を確認できたら、移住後は、「その土地にあるものを使って、どう面白くなるかな」と考えることで、暮らしが楽しくなっていくと思っています。

先輩移住者に聞く！

Profile

氏 名 杉本 直也、野菊

家族構成 夫婦、娘1人

職 業 地域おこし協力隊

移 住 年 2017年

前 住 所 神奈川県横浜市





1) 2) お餅つきや自然遊びを楽しんでいます。お箸は、小学生のお友達が竹を割って作ってくれました！ 3) 最近はパン造りにも挑戦
4) 近隣でイベントがたくさんあり、家族で楽しんでいます。

支援
制度

「いばらぐらしお試し住宅」 生活体験費用 1,000 円/日

井原市へ移住を検討している方に井原市の生活を体験していただくため、3つのお試し住宅を整備しています。

1

市内散策におすすめ！
井原お試し住宅
(井原市七日市町 215)



利用可能期間 ▶1泊2日～13泊14日

井原駅に隣接した民間アパートで実施しています。「都会と田舎とのギャップが不安」「まずは暮らしてみたい」という方におすすめです。

2

古民家生活を体験！
芳井お試し住宅
(井原市芳井町花滝 3877-2)



利用可能期間 ▶1泊2日～89泊90日

地域住民の交流施設をお試し住宅として整備しており、その地域に住む「生の声」を聞きながら地域に根ざした暮らしの体験ができます。

3

日本三選の星空の郷！
美星お試し住宅
(井原市美星町三山 366-1)



利用可能期間 ▶1泊2日～89泊90日

星の美しい町として知られる美星町で、豊かな自然を感じながら暮らしの体験ができます。また農業体験も可能です。

イベント
情報

「いばらぐらし体験ツアー」参加者募集中！

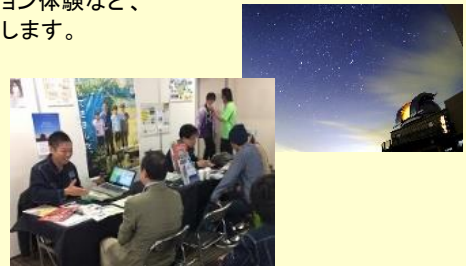


「日本三選の星空の郷」で空き家のリノベーション体験など、「つくる」をテーマにした移住ツアーを2回開催します。詳しくは、QRコードをご覧ください。

①7月21日(土)～22日(日)

②7月28日(土)～29日(日)

※交通費・宿泊費半額補助あり



平成30年5月発行

